

個人質問

6月定例会市議会では、二十八人の議員が、議案や市政全般についての質問を行いました。その中からいくつかを取り上げて、要旨を掲載します。

一般・行財政



経営改善に向け

外郭団体を総点検

問 本年度実施している外郭団体総点検の内容は。

答 市の出資等が二五%以上の二十二団体と市の受託事業が多い四団体を対象に、それぞれの運営状況等を踏まえた上で、営業の努力目標 効率性の追

求 市民サービスの向上といった視点から現在点検を行っている。その結果に基づき、改善を行い、それを平成14年度にもつなげていきたい。

総合計画の切替えも視野に 市政の中期の指針策定へ

問 平成14年夏に、最終答申が出される市政の中期の指針は、

第四次総合計画の見直しを視野に入れていくのか。

答 総合計画策定後、IT革命の進展や厳しい財政状況等を踏まえ、持続的発展が可能な二十一世紀の岡山市を実現するための戦略を、五年程度の中期的

問 政策等の策定時に市民の意見を公募するパブリックコメントへの本市の今後の取り組みは。

パブリックコメントの 制度化に向けて

第四回総合計画の見直しを視野に入れていくのか。答 総合計画策定後、IT革命の進展や厳しい財政状況等を踏まえ、持続的発展が可能な二十一世紀の岡山市を実現するための戦略を、五年程度の中期的

市広報紙への

広告掲載を検討

問 作成経費節減の観点から、市広報紙「市民のひろばおかもま」に広告を掲載しては。

答 広告の掲載は、生活・地域情報が得られる、紙面が柔らかく感じられる、財源が確保できる等のメリットがある一方、行政の中立性や公平性が損なわれる恐れがあることから、広報紙への導入には、一定のルールづくりが必要と考える。導入を前提に、「市民生活ガイド」等で試行し、今後の参考にしたい。



マナーを守ってインターネットの活用を

答 人権にかかわる政策や市民負担を求める施策等パブリックコメントの必要性が高い分野がある一方、プロポーザルやPFI等情報公開で対応すべき分野もある。将来的には、本市の実態に即した制度化が必要と考えており、今後実績を重ねる中で、その分野を確定していききたい。

インターネット上の 人権侵害への対応策

問 インターネットのホームページ上へ人権を侵害する書き込みが後を絶たない。本市の対応策は。

答 市のホームページに開設

問 新産業ゾーンの事業用地を旭川荘に無償で貸し付ける理由は。

答 旭川荘の誘致は、地域の活性化や将来にわたって国際・福祉都市を支える取り組みとして、民間の知恵と力を借りよう

旭川荘への 土地無償貸付問題

している「みんなの掲示板」等でマナーを呼びかけているが、国の法制化への動きがある中、市として条例で対応する必要があるか内部で検討の準備をしている。人権にかかわる問題であり、綿密な合意形成やパブリックコメント等の手順を十分踏み、必要な制度につなげる努力をしていきたい。

用語解説



1 ビデオコンテンツ「CD-ROMやインターネット等により配信される映像情報の中身のこと。

2 サーバー 特定のサービスを提供するコンピュータのこと。ホームページを提供するウェブサーバーやメールの送受信を管理するメールサーバーなどさまざまな種類がある。